

災害補償交渉へ 陳情で現地視察

霧島市議会

霧島市議会の建設水道委員会は9日、同市霧島永水のゴルフ場建設予定地を視察した。一部住民が、同地が昨年7月に同市で起きた水害の原因だとして、市に開発業者との補償交渉を行うことを求め、市議会に提出した陳情審査の一環。

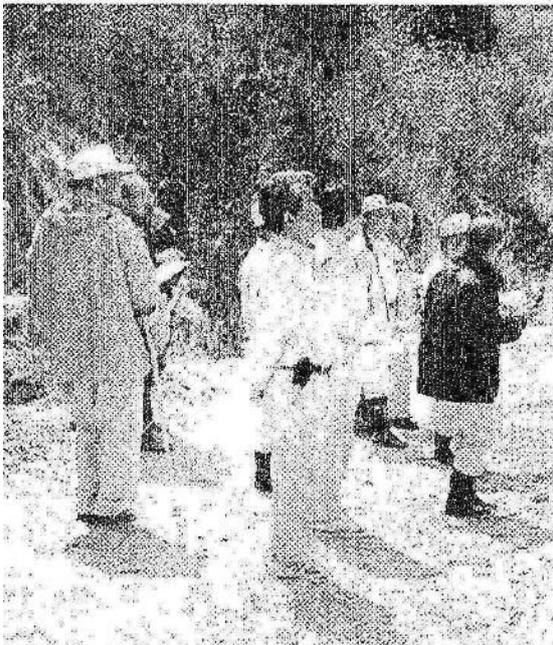
陳情は防災設備不備で災害が起きたとし、旧霧島町と業者が結ん

だ環境保全協定に基づく交渉を求めている。委員8人が陳情者とともに調整池などの現状を確認した。

視察後、業者が「周囲の国有林から土砂が流れ出していた」などと説明。委員からは「県

の対応も確認する必要がある」などの意見が出され、継続審査とすることを決めた。

現在、同地のゴルフ場建設は中断され、業者の関連会社が養豚場建設を計画、環境影響評価が行われている。



陳情者の説明を聞きながら現地視察する霧島市議ら 9日、同市霧島